



## がっき こんしゅう しゅうりよう 1 学期も今週で終了!

5 月から分散登校で始まり、6 月 1 日から授業日としてスタートした今年度 1 学期も、あと 1 週間となりました。長かった梅雨も明けて夏本番となり、例年であれば夏休み中である時期ですが、子どもたちも教職員も暑さと闘いながら一生懸命教科の学習に取り組んでいます。体育科の学習においては、水泳学習が無いことから体育館と運動場を使用しての学習となります。夏本番のこの時期に運動場を使用するにあたっては「熱中症」対策を十分とったうえで行っていきます。市教委から配備されている熱中症計測器を運動場に設置し、熱中症指数の示す危険度をすぐに確認できるよう、色別で確認ができるプレートを保健委員会が用意してくれており、運動場で体育を実施する教職員が毎回確認してから授業を行っています。さらに、校長が中心に、朝、20 分休み、昼休み等で運動場の使用の可否・使用上の注意について全校放送をかけています。運動場での体育の授業中は、教職員からの指示や説明は日陰で行うことを心がけ、授業の途中での水分補給もできるよう水筒を持参しています。

最近「腹痛」や「倦怠感」を訴える児童が複数見受けられます。保護者の皆様におかれましては、日々の子どもの体調管理には十分お気を付けいただき、暑い時期の登下校であることと、市内における新型コロナウイルス感染拡大のこともふまえ「熱はないから大丈夫だろう」ではなく、「体調がすぐれない時は無理をさせない」でお願いいたします。先日学校配信メールでも注意喚起させていただきましたが、子どもや家族の方が体調を崩したことにより、大事をとって学校をお休みされる場合は、午前 8 時以降の電話連絡でお願いいたします。



## まな かたかいかく そうほうこうはいしん しこうじっし 「学び方改革」によるオンライン双方向配信の試行実施について

現在豊中市教育委員会においては、一人一台タブレットを市内の小中学校に配備し、タブレットを活用した「新しい授業手法」や「学校と家庭教育の効果的な連携」など新たな学び方の取り組みを推進するために「学び方改革を推進するプロジェクトチーム」が設置されています。

本校におきましても、このような市の取り組みを受けて、新型コロナウイルス感染症の拡大も懸念されることから、感染症や災害時の臨時休校中の子どもたちの学びを止めない保障の一つとしてオンライン双方向配信の実施を現在検討しています。

そこで、8 月末から 9 月の初旬にかけて、オンライン双方向配信の実施に向けての試行実施を行う予定にしております。実際の試行実施につきましては、全学年ではなく、学校でいくつかのクラスを選択させていただき予定にしております。

この試行実施の目的は、オンライン双方向配信を今後の学びの保障の一つのツールとするために、「学校からの配信がリアルタイムで各ご家庭において受信することができているかどうか」「受信する際の不具合の有無」を確認するためだけのものです。試行実施そのものは、試行実施の時間や、インターネット環境等においてご協力いただくことが可能なご家庭にお願いすることとなります。詳しくは試行実施の準備が整い次第お知らせいたします。

